

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度大淀川・小丸川河川整備検討業務
業 務 概 要	大淀川水系河川整備基本方針に関する調査検討 小丸川水系河川整備計画に関する調査検討 河道流下能力等の精査検討 各種会議資料の作成及び運営補助 治水計画に関する調査等資料作成
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 大嶋 一範 宮崎市大工2丁目39番地
契 約 年 月 日	令和 6年 9月25日
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	宮崎県宮崎市旭1-6-17
契 約 金 額	34,980,000円(税込み)
予 定 価 格	34,980,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	宮崎河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 9月26日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月14日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度大淀川・小丸川河川整備検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南 2-12-3
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：092-432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的及び内容

本業務は、大淀川水系・小丸川水系の河川整備基本方針並びに河川整備計画の変更に向けた調査検討や河川整備の進捗に伴う事業効果検討等を行うものである。

2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、特定テーマの「大淀川水系河川整備基本方針変更に向けた調査検討等を行う上での留意点」に対する技術提案について「提案内容に説得力がある」について総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 流域治水課長